

# 家庭教育アドバイザー養成講座

## 1 事業の概要

### (1) 目的

子育てに関する相談に応じるとともに、現代的な課題にも対応できる家庭教育アドバイザー（子育てサポーターリーダー）を養成する講座を実施し、市町における家庭教育支援の充実を図る。

### (2) 対象者

各市町で家庭教育支援に実践的に携わる意欲をもち、市町教育委員会が推薦する者

### (3) 開催日

第1回 平成23年5月28日(土)・29日(日)

第2回 平成23年7月9日(土)・10日(日)

第3回 平成23年9月16日(金)・17日(土)

第4回 平成23年11月19日(土)・20日(日)



### (4) 開催場所

山口県セミナーパーク等

### (5) 講座の内容と講師

P76の《教育支援コーディネーター研修会(家庭教育アドバイザー養成講座を兼ねる)の内容》参照

※ 修了要件：第1回、第2回の4日間を必修とし、第3回、第4回の中から1日以上選択して、全日程（8日間）の5日以上の出席をもって修了とする。

### (6) 受講者の感想

理解できた	だいたい理解できた	理解できなかった	無回答
60%	35.2%	1.5%	3.3%

- ・ 基調講演に始まり、様々な講義は、参考になった。また、今まで地域で行ってきた活動に自信がもてた。
- ・ 最近の子どもたちの課題や実情について学習することができ、たいへん有意義な時間を過ごすことができた。
- ・ 参加者交流の時間をもう少し長くしてほしいと思った。様々な立場や異なる地域性の中で、頑張っている仲間にも勇気もらった。
- ・ 子どもたちの育ちにおいて、気になっていることや悩みは同じなんだなと思った。今、それぞれの場で、私たちができることを行っていくことが大切だと思った。

## 2 成果と課題

【成果】・ 受講者が、できるだけ参加しやすいように土・日曜日での開催とし、概ね好評であった。  
(受講者の90%が土・日曜日の開催を希望)

- ・ 教育支援コーディネーター研修会と兼ねることで、地域で子どもにかかわる多様な人との交流が可能になり、地域の情報を幅広く共有することができた。

【課題】・ 研究協議を行う際には、同じ立場の者同士が、テーマを絞り、考えを深めていくことも必要である。

- ・ 望ましい家庭教育の実践や地域で支え合う環境づくりを進めるために、ファシリテーターの役割やファシリテートスキルについてのプログラムを新たに加える必要がある。